

繋げよう絆・広げよう地域の輪



富士通アイソテック ベースボールクラブ

FUJITSU

野球で福島を元気に！

オープン戦(福島ホープスVSFITBBC戦)

富士通アイソテックベースボールクラブは3月21日(土)に伊達市のほばら大泉球場で福島ホープスと対戦しました。試合は、先行の福島ホープスが3回に安打と四球で1点を先制しましたが、6回に追い付き1対1のまま引き分けました。また、試合が地元(伊達市)開催という事もあり、FITBBC側の応援席も約60名の方が熱い声援を送っていました。



試合終了後大応援団へお礼の挨拶する選手達



先発 野崎 大輔投手



タイムリーヒットを打つ優太選手



リリーフ田積 悠投手

■ 福島ホープス戦で登板した投手コメント ■



野崎 大輔選手

結成1年目の福島ホープスでもプロには変わり無いので、ある程度の失点は覚悟していましたが、その中でも、試合を作ることは意識して投げました。
結果的には4回1失点でしたが、このオープン戦が大事な試合であれば、自分が1点を取られた事が勝ちに繋がらなかったことになります。大会までに調整して、毎試合完封出来る投球を目指します。



田積 悠選手

先発の野崎さんが、試合を作ってくれたので、試合を壊すのが無いように必死に投げました。新人らしく大胆に攻められましたが、いい投球に繋がったと思います。
今回の福島ホープスとの試合での投球を自信にして、大会は1試合でも多く登板して、チームの勝利に貢献出来るに努めます。